

【漢方薬】

# ツウケイ散

第2類医薬品

- ◆ ツウケイ散は、傷寒論<sup>しょうかんろん</sup>という書物に書かれている処方をもとにした漢方薬の散剤です。

## ⚠ 使用上の注意

### ⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと  
生後3ヵ月未満の乳児。
2. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと  
他の瀉下薬(下剤)
3. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
  - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
  - (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
下痢
4. 1ヵ月位(便秘に服用する場合には5～6日間)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
5. 本剤の服用により、予期しない出血があらわれた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## 効能・効果

体力中等度以上で、のぼせて便秘しがちなものの次の諸症：月経不順、月経困難症、月経痛、月経時や産後の精神不安、腰痛、便秘、高血圧の随伴症状<sup>a)</sup>(頭痛、めまい、肩こり)、痔疾、打撲症

<sup>a)</sup> 高血圧の随伴症状：高血圧に伴って起こる症状のことを示します。

## 用法・用量

次の量を食前又は食間<sup>注)</sup>に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「食間」とは食後2～3時間を指します。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1.5g(添付のサジ1杯)	3回
15歳未満7歳以上	成人の2/3の量(1.0 g)	
7歳未満4歳以上	成人の1/2の量(0.75 g)	
4歳未満2歳以上	成人の1/3の量(0.5 g)	
2歳未満	成人の1/4の量(0.375g)	

(用法・用量に関連する注意)

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させること。
- (4) 生後3ヵ月未満の乳児には服用させないこと。

## \*成分・分量

本剤4.5g中

カンゾウ	0.75 g	} 桃核承気湯エキス(1/2量).....1.1g
ケイヒ	2.0 g	
ダイオウ	1.5 g	
トウニン	2.5 g	
ボウショウ	1.0 g	

添加物としてバレイショデンプンを含有する。

- ・本剤は黄褐色で、特異なおいを有し、味は甘く後渋い散剤です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調が異なることや、また天然生薬色素により容器・包装等が黄味を帯びることがありますが、効果に変わりはありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

ツウケイ散は生薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考慮して正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬のことをご理解いただいている医師、薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

### お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00

(土、日、祝日を除く)

製造販売元

剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号